

T: はい、じゃあ[L名]さんお久しぶりです  
L: お久しぶりです  
T: 一年ぶりですか  
L: そうですね  
T: はい、えー始めたいと思います、この  
L: よろしくおねがいします  
T: はい、こちらこそ(はい)、この一年間(はい)、どうでした？一年、仕事、就職して、一年ですね  
L: そうですねー  
T: 社会人、まあ前からアルバイト\*\*…  
L: まあ、そうですね、働いてる所なので(はい)、まあそんなに  
T: あんま変わらない  
L: 変わらないですね  
T: うーん、でも、やっぱり学生から社会人になったっていうのは大きな変化かなと、どうでしょう、ご自身では  
L: あーそうですね、仕事の上でも、前はまあ簡単なものしか(んー)やらせてもらえてなかったんですけど、今は、ちょっと責任あるものとかも(うん)、まかされるようになったので(うん)、はい、少しずつですけど、まあ自覚が<笑>  
T: 自覚が  
L: はい、そうですね<笑>  
T: 自覚、どういう自覚  
L: あー、成人として(成人)、まあ成人というか、社会人としての  
T: 社会人(はい)、うん、社会人って、何ができたら社会人なんですか？  
L: 何ができたら  
T: 何ができたら、もしくはどんな人が、社会人と言うのは  
L: そうですね  
T: 社会にいる人みんな社会人  
L: そうですね、<笑>(はい)、まあ前までは仕事の面ではまあ簡単なものだったり、こうまあ、働いたんですけど(うん)、で、まあ間違ってもまあ何とか、大丈夫だったんですけど(うん)、今は自分の言動とか、そうやって責任持って(うん)、まあやらないと、中々厳しい(んー)ですね<笑>、と思いますね、はい、<笑>  
T: 責任を持ってですね  
L: そうですね  
T: はー、あの一、この一年間、一番(はい)大変だったことはなんですか？  
L: 大変だったことですか、<ブレス>、大変だったこと、そうですねー、まあ最初は仕事を覚えることですかねー、新しい仕事が(うん)、まあどんどん入ってきて(ふーん)、まあ、それを覚えることですかね、まあ今は少しずつ落ち着いて(うん)、自分でも、まあ、仕事こなせるようになってきてるんですけど  
T: えっと、仕事の全体像みたいなのをちょっとお聞きしてもいいですか、えっとこう  
L: んーそうですね、まあ…  
T: なんか、こう、多分バイトしたときは、ん、あれだった(はい)、でも正社員になったら、どういう、全体

的な仕事として

- L: まあそうですね、アルバイトをしていた時は、簡単な翻訳とかを、やったりをしてたんですけどー(はい)、まあ、今回はまあ、相談、相談と言うか受け付けをやったりとか(はい)、まあビザ関係の仕事なんですけど、行政書士さんの(はい)事務所で働いてるんですけど、まあ、それを、外国人が来たら、まあその相談、ビザについての相談だったりとか、まあそれについても自分も、まあそれをちょっと勉強しないと、まあ、相談をすることもできないので(はい)、まあそれを、勉強だったりとか、ん、違うなく笑>
- T: 今行政書士のや…
- L: 事務所さんの
- T: 事務所さんの仕事は、主にビザと
- L: そうですね、ビザが主な仕事ですね
- T: ふーん
- L: で、それをまあ翻訳だったり、通訳だったり、を行なったりとかで、あと相談ですかね(はい)、をしますね、はい
- T: ってことは去年から今年、あの、か、大きく変わったことは、今までは翻訳中心だったけど(そうですね)、実…
- L: あんまり(うん)、接客はしてなかったんですけど(はい)、まあ今回からまあそうやって、まあお客さんと直接話して(はい)、ていうのがメインで、になってきてるんですよ
- T: ふーん、お客さんと話すときに、どういうこと気をつけてますか？
- L: どういうことですか(うん)、そうですねー、うーん、まあ言葉使い、特に気をつけてますね、までも大体が外国籍の方なので(うん)、最初も、あのー、まあ今までずっと日本の学校だったので(うん)、いきなりそうやって、まあ普段の会話は、ポルトガル語の会話は、まあ友達同士の会話だったんですけど(うんうん)、まあ今度お客さんとの会話なので(うん)、まあ、それも、それに、<ブレス>、まあ、何ですかね、ちゃんとした話し方と言いますか(うん)、ポルトガル語での(はい)、を、まあ気をつけるようにはなったんですね(うん)、もうちょっと意識するようにはなったんですね(ふーん)、ポルトガル語にはついては、はい
- T: うん、ま日本語でよく言われる敬語とかそういうものを(うん、まあ…)、同じようなことがポルトガル語で(そうですね)、あるということですね
- L: そうですね、はい
- T: それは学び直さないといけないぐらい大変なことですか？
- L: わー、そんなことは、そうですねー、まあ、自分は聞くのはまあ大体大丈夫だったんですけど(はい)、まあ、自らこの言葉に出すって言うのが(はい)、中々最初の方はつかかかってたんですけど(はい)、まあ今はもう出てくるようにはなってるんですけどね(うん)、はい、最初の方はちょっと大変でしたけど、はい
- T: で、そういう言葉でなんか失敗したこともありますか？、ちょっと怒らしちゃったとか、誤解を生じたとか
- L: あー、そうですねー、言葉が中々出てなくて(あ、はい)、イライラさせたことは何回かありますけど(んー)、はい、まあその経験で、ちょっと、まあ少しずつまあ、それを期にまあ、そのことは、あまり忘れないというか(はい)、一回、まあ失敗したことは、まあ、自分の中に取り入れるようにしてるんで(んー)、まあ、そういう失敗を重ねてまあ、まあ現在に至るんですけど、はい

- T: あのー、お客さん中には、色んな人がいて、多分、あまりゆ、言いたいことが伝わらない人とか(んー)、もいませんか？大丈夫？
- L: うん、そうですねー、まあお客さんが…
- T: お客さんが言いたい、何を望んでいるか、どこに問題があるかが
- L: あーそうですねー、まあ、そうですねー、そういうお客さんもらっしやるんですけど、まあ、そうすると、何を言いたいのか、まあ、それを、まあ、\*\*にかせぐ(はい)と言いますか、ま、というように(んー)、してるんですけど、はい
- T: それには何かコツみたいなものがありますか？
- L: コツ、あーそうですね、できるだけ、ま、そういう、ビジターとかだと、まあ法律とかも話とかも出てくるので、まあ、そういう難しい言葉を使わないで、まあ、簡単な、簡単な言葉を使って、まあ分かりやすいように(うん)、説明をするってことですかね
- T: 説明をすることによって(はい)、本人も自分の問題を整理するとか、そういうことですか？
- L: そ、そうですね(ふーん)、はい、中々、わからないことも、なんですかね、あのー、そういったことをまあ日本語で、まあ市役所だったりとかそういう、相談しに行く、お客さんもいるんですけど(うん)、やはり、市役所の方も、まあ日本語、まあ簡単な日本語で話してくれるところもあれば、まあ、そうやって、まあ難しい(はい)、く説明するところもありますし、まあ、それで中々分かんないことがあってまあ、こちらに相談来るお客さんも結構いるんですけど(はい)、まあ、それをできるだけ、まあ、分かりやすく、まあ、ポルトガル語で話せるように、まあ(んー)、説明できるようには、してるんですけど
- T: あの、システムが違くと、言葉は分かっても、納得しないとかがい方もいらっしやいませんか？(んー)、自分の国と日本ではやり方が違うから(んー)そうですねー)、あの、言葉は分かる(はい)、でもなんでそんなん、ゆ、許せないとは言わない、納得できないとか
- L: そうですねー、まあそこも日本のシステム、つてものを説明しないと(うん)、まあ分かってももらえない人もいますね(うん)、はい
- T: まあし、説明をすれば、それなりに
- L: まあそうですね、\*\*、そう、まあ受け入れるしかないんで(ない、うん)、日本に住んでいる以上は、はい(んー)、そうですね
- T: そうすると、納得するために、時間がかかって、時間がかかることによって、えー、お金、高額に、こう、なんかしてもらおうのにかかっていくとか、そんなことはないですか、システム\*\*
- L: あ、自分、働いてる場所ですか？
- T: うん、ていうか(はい)、お客さんに、納得してもらうために、お客さん何度も来ないといけないとか(あーはい)、もしくはここにいる時間が長くなると(はい)、料金が高くなるとか、そんなようになってないですか？<笑>
- L: そんなことはないですね(ない、んー)、はい、ビジターが結構相談が来るんですけど、まあそういうのはお金を取ってないです(はい)、まあ、その、その上の人と言いますか(はい)、経営者が、まあそういう理念は、その、お金稼ぎじゃなくて、まあ、いい仕事をして、その結果に、その結果、まあ利益が出てくるという感じの人なので(んー)、まあなんだろう、外国人、まあ困ってる外国人を助けたいというのが、その人の気持ちで、まあそれも自分は学生時代には、そういつて、まあ困ってる外国籍のした、人を(はい)、たちを、なんだろう、サポートできたらいいなーという考えで、まあ、ここに決めただんですけどね(はい)、はい
- T: で、実際事務所は儲かってるんですか？

- L: <笑>, そうですねー, まあでも, 悪くはないです(<笑>), はい<笑>
- T: あの一, 仕事のやりがいと(はい), えー仕事, 仕事って言うのは, そのやはり, お金を, で評価される(んー), って考え方も一つにはあるかと思うんですが(はい), その辺についてはどう思われますか?
- L: まあ仕事もちろんまあ, 必要, 仕事, お金もまあ(はい), もちろん必要なんですけど, そうですねー, まあでも, なんだろうねー, そう, まあ, 自分もやった仕事でまあ, お客様がまあ, なんだろ, 問題を解決したりだとか, まあ, すっきりしたとか言うことをよく言われるので, まあ, それを聞いてまあ, そういうのも, まあ仕事する上でも大切なことなのかな, まあ, そう, 言われて, まあそのなんだろ, んー, なんと言うんですかね, お金以外の物も(うん), はい, 大切なんじゃないかなと思うんですけど(うん), はい
- T: で, 今そういう考え方をしている(んー), 例えば, まあ, 家族が増えてきて, えー子どもの養育費がかかるとか, 教育費がかかるとか(はい), そういった時にその考え方で, えー, この先もやっていけると思いますか?, <笑>
- L: そうですねまあ, 自分もそれも心配なので, まあ, もっと自分, まあ, 将来的にも, まあ, そうやって, まあ自分はそういう, ぎょう, なんだろ, 相談とか, しかできないんですけど, そうやって, まあ, 資格だったりとかを取って, まあ, もっと自分でも, いろ, どんどん何か, ビザの代理手続きだったりとか, 行政書士の資格だったりとかを(うん), まあ勉強して, まあ自分でも, 将来はそういう風にも, もっと展開できるようにも, まあ今は勉強しながら, まあ仕事しながら, まあそういうの勉強もやっていますね
- T: うん, どうですか, その, 見通しは
- L: <笑>, そうですね, まあ, 去年, そうですね, <ブレス>, えーと, 11月にまあ受けたんですけど(うん), まあ落ちましたね, まだ今回まあ, 今年も受けるつもりなんですけど, <笑>, まあ, まだ, もう少し, 勉強をちょっと, 続かないと, まだまだかな(<笑>), 今年ももう受けるんですけど, まあ, んー, 来年までには, まあ, 取れたらいいなと思っています
- T: 来年
- L: そうですね
- T: 年に1回の
- L: 年に2回ですね(ふーん), はい
- T: ふーん, え, えーと, どん, どのくらい, 何, あの, 範囲とか, もしくは試験の時間とか合格率とか, どのような感じ
- L: んー, 今年の合格率は一, まあ全体では10%未満
- T: お, き, 結構厳しいですね
- L: そうですねー, 10%越えたところが, 都道府県ですと, まあ, 東京都だけですかね(んー), うん, あと, {県名1}は, <ブレス>, 6%ぐらいでしたかな(ふーん), はい, 結構厳しいんですけど
- T: 試験, えー, 試験はあの, 筆記(あの…), どういう試験なんですか?, 時間とか
- L: 時間は, そうですね, 4時間くらい
- T: え?
- L: ん, 3時間くらいですかね
- T: 3時間
- L: 3時間くらいですか

T: はい

L: で、あの、マークシート(はい)、ですか、はい、マークシートと、だ、筆記が、記述式があと 4 問位あるんですけど、はい、他全部マークシートで、ま、主に法律、ですね、法律が多い

T: 記述式の問題っていうのはどんな問題、例えば

L: 記述式は、んー、そうですね、あの一、<笑>、なんだろう、そのまあ、そうですね、40 字で、まあ、ま、んー、記述しないと、答えを書きなさいという問題

T: え、も、問題そのものは

L: 問題は、そう、問題そのものは、そこが自分の一番苦手としているところで(はい)、はい、あの、何と言いますかね、<プレス>、この、なんだろう、この法律の、どこ、どこどこが、まあこうなっていて、これでは何がダメでしょうかみたいなことを書いてあるんですね、で、それを、まあ、この何々条に、基づいて、まあ 40 字できじ、記述しなさいということで、まあ、記載されているんですけど、まそれを 40 字でまとめないといけないんですけど、それが今回全くできなかったんですね、はい

T: なん、何条に基づいての何条は、あの、六法全書とかは、持ちこんで良いんですか？

L: あ、ダメですね

T: ってことは覚えなきゃいけない、それはそれで

L: そうですね、何条っていうあの、細かいところまでじゃないですけど(あー、はい)、もうちょっと大きい(はい)感じなんですけど、そんな感じの問題ですね(ふーん)、六法全書とかは、そこまで、じゃないですけど

T: あ、そこまではない(はい)、ある程度もう決まったような法律の中で(そうですね、はい)、どう展開するか(そうですね)、ふーん、はい、じゃああと一年ぐらいが目処、と言う感じですね

L: そうですね、ま、できたら(んー)、はい

T: あと、じゃあこの一年間で仕事の中で一番楽しかったことはなんですか？、嬉しかったことでもいいんですけど

L: そうですねー、んー<笑>、なんだろう、えーと、まあ一番最初は、まあ今までと給料が違うところと(<笑>)、<笑>正直に(はい、はい)、はい、あとは、そうですね、良かったのは、その、ポルトガル語が、自分の中ではまあ、少しずつは上達してきているのかなー(んー)、とは感じてるんですね、ま、その分日本語も、あんまり使ってないんですけど

T: あ、そうなんですか

L: そうですね、しゃべるのは、日本語話すのは、あの、学生時代と比べると、かなり、少なく(んー)なったんですけど、はい、ま、でも、そうですね、両方とも勉強しながら、どっちも忘れないように、できる環境にいるのかなと思いますけど

T: {L}さんにとっての日本語(はい)っていうのは、日本語ってなん、もしくはポルトガル語はどう、自分にとって、どうなもの？それぞれ

L: 自分にとっての(うん)どんなの…

T: 日本語とポルトガル語

L: うーん、そうですね、自分にとっては、なんだろう、うーん、そうですねー、ど、特徴ですか？

T: どっちが？

L: どっちが、まあ両方話せるっていうことが、まあそういう特徴ですかね

T: あ、両方話せるってことが特徴

L: そうですねー、自分のそういう特徴ですかねー(んー)、まあ武器と言うか、なんだろう、まあ

T: うん、でも母語はポルトガル語

L: 母語は、ど、そうですね、母語、それ、自分も良く分からなくなって来てるんですけど(あー)、はい(うん)、日本語かもしれないし、結構場面によって違うんですけど(あー)、家族といると結構ポルトガル語で話す(はい)んですけど(はい)、ま、友達とかだと日本語で話したりとか(ふーん)、結構まあ、どっちが母語になったのかってはちょっと、自分でもちょっと分からなくなってきてるんですよ(んー)、はい

T: あの一、自分に子どもができたら(はい)、どちら風の名前をつけそうですか？

L: どちら風、そうですね、まあ、ま、まあ最近見てたんですけど、日本の子どもの名前も結構珍しいものが(あそうですね、はい)、色々でてきたので(たしかに)、まあ、それとま、まあ向こうでも通じる、ま、こっちでも通じて向こうでも通じるような、まあ名前に(あー)できたらなーと思うんですけど

T: はい、特徴ですね(そうですね、はい)、その両方を兼ね備えてるという、なるほど(うん、はい)、はい、えー今年一年という、やっぱり、どうしてもみんなあの、地震の、大震災のことが(うん)あって、それ関係で、国に帰るとかいうことで、あのそういう行政書士のところに、相談とかはありました？それはない？

L: あ、帰る人は、そうですね、まあ結構いましたね(うん)、特にまあ、あの一、その放射能とかが心配で(うん)、急ぎよ帰ったお客さんもいっぱいいてー(うん)、で、その当時は、まあ日本出るにはさいにゆうきよく[再入国]、再入国許可書(はい)ってのが必要なんですけど、まあそれを取らないで、まあ帰国した人が結構いて

T: んー、もう大急ぎだったからってこと

L: そうですね、でまあ(はい)、そうすると、まあビザが、あの取り消しになるんですけど(うん)、そうですね、それでまあ(うん)相談に来る人も結構いたんですけど、なんとか再入国許可書を取ってくださいという(はい)、結構いたんですけど、まあ、その当時は、まあ、どこの入国管理局も、まあ、何、東京だと 2000 人以上の方(うん)、外国籍の行列ができて(んー)、中々取れないってことで(うん)、まあ諦めて帰った人たちもいますし、あと、永住権持ってる人で、まあ、そのまま帰った人もいてー、まあ中々、すごい、まあ特にブラジル人がパニック(うん)状態でしたね(うん)、はい、なんか、そうですね、ブラジル人が、そうですね、急ぎよ帰った人が多くて、<鼻をすする>、ペルー人とか、ま、ここにも、地域にもいっぱいいるんですけど(はい)、そちらの方たちは、まあ、もうちょっと落ち着いてたのかなー(ほー)、\*\*、そのなんでそうなってるのか、という、まあ多分、ブラジルだと、の、その、ニュースとかが過大過ぎて(あー)、でむこう、日本で流れる映像もあるんですけど、まあ向こうで流れる映像とか、あの一、見れるんですけど、それがもうちょっと、悲惨なものが映ったりで、とか、それでもう、きょ、恐怖心が、仰がれて(んー)、結構、帰った人がいますね(うん、うん)、はい

T: ペルーの人はそういうニュースがなかったということですか？

L: わ、あるんですけど、まあ、んーなんですかね、そんな、そんな、そこまで(うん)、あの、帰国しなきゃっていうのはなかったですね

T: んー、あの一、[L]さん自身はどうでしたか？その地震の影響とか、恐怖とか、放射能の恐怖とか

L: あー、んーそうですね、自分自身は、ま、と、そうですね、<鼻をすする>、特に帰国、それで帰国しようとは思ってなかったんですけど、まあ 15 年ぐらい、まあ、日本に住んでるんですけどー、まあ初めて親も、まあ、か帰ろうかなっていう(あー)、ま家に、家も購入してるんですけど、まあ<ブレス>、帰ろっかなってことを考えだした(うん)、ですね、その当時は、その時期は(はい)、まあ自分は、<ブレス>、そんな考えなかったんですけどー(んー)、はい

- T: で、お、ご両親は、結果的に帰られなかった
- L: あー、帰ってない、そうですね
- T: それは、どういう話し合いが行なわれたんですか？
- L: んー、あの、自然と、まあ段々生活も(<笑>)、落ち着いてきてたので、まあそのまんま、\*\*、なぐれですね<笑>、はい
- T: んーそうすると、あの一、その、帰った人を、さいにゆうきよくきよか[再入国許可]を取らずに帰っちゃった人たちは結局、制度的にも救われなかったんですね
- L: あ、そうですね、特にないですね(んー)、はい、もっかいビザを取るしかない(んー)、でそれ、そういう人たちが今、結構戻りたいってかたがいっぱいいて(うんうん)、それが今たい、結構仕事\*\*人たちも
- T: あの一、ビザを取るのは大変なんですか？手続き的に
- L: んー、向こう、向こう、そうですね、ビザない状態で、まあ日本に入るの、あの、最初から取るのは難しいです、ま更新は、まあできるんですけど(はい)、こっちは、\*\*、うん、ビザない状態でまあ、ブラジルからまあ、日本に来るのは、難しい、くなってきてますね、まあ以前…
- T: あ、昔に比べると、簡単には取れない
- L: う、うん、そうですね
- T: あの一、要するに仕事先が決まってるとか、何か血縁関係があるとか、の証明の書類がうるさくなってるって、そういうことですか
- L: うん、そうですね(んー)、はい
- T: なので、じゃあその再入きよく、国許可を取らなかった人たちは、結局どうなったんですか？
- L: わー、そうですね、うん、まあブラジルにいますね、で、ここに親族が残ってる方たちはまあ、それで呼び寄せたりとかをして、で、ビザを取ったりとかする人もいますんですけど(ふーん)、はい、あとは一、そうですね、短期滞在とかで来て、でここで、じゃあ在留資格の変更を(はい)、頼んだりだとか、っていう人達も
- T: それはやりやすいですか？
- L: それもほんとは(<笑>)、よくないんで、結構不許可になる場合もあります、ま、出る場合もあるんですけど(んー)、はい、
- T: そういうのを見て、どうですか、その、日本は労働力が足りないときおいでおいでって言うとい、こう、最近仕事がなくなってくると、中々入るのを許可するのを難しくなってるっていう、その非常に勝手な国策のありようじゃないかっていう(あー)、はい
- L: そうですね、いやでも地震があった時は、まあ、多分、2008年、まあ2008年9年ぐらいの(うん)、不況で日本結構仕事なくなっ(うん、はい)、まあ、そういう支援で、帰国してくださいっていうのまあ出てたんですけど、で、まあ、2011年には、ごろには、仕事もどんどん増えて行ったんですけど、まあそういう地震があっても、なんだろう、ブラジル人もまあ日本のこと考えないで、まあそのまま帰った人たちもいるので(はい)、まあどっちもどっち(どっちもどっち<笑>)って感じなんですけど、はい(んー)、困ってる時には、自分たちも、\*\*ないで、まあ自分の国に帰って(うん)、って感じだったんで、まあ
- T: まあ、一方が責められる問題では(そうですね)、ないかなーって(はい)ことですね、はい、わかりました、で、今まあ、えーと、{L}さん自身はその、すごこう、社会貢献的な仕事を、その仕事自身(んー)、もちろんお金もらっているけど、仕事ではあるけど、比較的、あの一、行政なんかそういう窓

口を、相談窓口を設けてもいいような部分を担っているわけですよね、で、あの一、特にこの{地名1}町とかは、え一、たくさん、そういう人た、日系人がいる窓口なので、え一、{地名1}の町長さんに、そういう窓口を是非作ってくださいっていう、こう、直訴に行くっていうロールプレイをやっていたかどうかと思うんですけど、いかがでしょうか

L: はい

T: はい、町長さんは今は男性だと思いますが(あ一)、ちょっと、どなたですか？男性？

L: 男性ですね

T: はい、じゃあちょっと、臨時で

L: <笑>

T: はい、じゃあ、ノックしてはいるところから、あの、もう、アポイントは取ってるということで、はい(はい)、ノックして入ってきてください

L: あ、はい<笑>

T: <笑>

L: トントントン

T: はい、どうぞ

L: はい、失礼します(はい)、つと一、{L 姓}と申します、<笑>

T: はい、あの一、{L フルネーム}(\*\*)、はい、なんかお話があるということで、なんででしょうか

L: え一、そうですね一、ま一、こちら、{地名1}町は、<プレス>、まあ外国籍、まあ日系人の方もたくさんいらっしゃるということで、まあ、じ、<笑>、ということで、まあ、<プレス>、そうですね、よくその日系人の外国人の方から、あの一、<プレス>行政の方でまあ、税金の話だったりとか(はい)、まあ、ビザの方の、のことだったり(はい)、まあ健康保険のことでしたりとか(はい)、を、色々、まあ、分からない、っていうことが、結構、あの話聞くんですね(はい)、<プレス>、で、まあ、{地名1}町では、まあ、そうやってまあ、ポルトガル語でせ、説明したまあ、なんだろう、雑誌とかを置いたりとか、まあ、あるんですけど、やはり、直接の相談できる窓口が中々見つからない(はい)、ないんですね、そういう\*\*、で、今こちらのうちの、事務所に結構、あの一、そういった外国人が、ま来るんですけど(はい)、まあ、今後、まあ、なんだろう、<笑>、その、町のためにも(はい)、う一、そうですね、<プレス>、行政の方でも(はい)、その窓口を作れたらいいなと思ってるんですけど、<笑>

T: あ一、あの、色々相談窓口を(そうですね)、行政の窓口をやってくださってるとは(あ、そうですね)、ありがとうございます(はい)、はい、で、行政の方にもそういう窓口が欲しい(あ)ってことですね一(そうですね一、はい)、はい、そうしますと、まあちょっと色々予算の関係とかもあって、中々、すぐいは難しいんですが(はい)、どのあたりに、どういう時間帯だったらよろしいでしょうかね一？

L: そうですね一(はい)、う一、まあ平日ですと、まあ、皆さま、<プレス>、仕事があってまあ、難しいとは思いますが、でもやっぱり困ってる人たちは、そうやって仕事休んでも、聞きに来る人たちも多いので、まあ、何ですかね一、まあ昼間の、い、あ一、昼間の、\*\*の時間ですか(はい)、12 時から、2 時くらい、ま 2 時間くらいでもいいと思うんですけど、まあそういった、まあ、窓口があるって言うだけでも、<プレス>、あの一、そういった時間があるっていうだけでも、あの一結構助かるとは思いますが(うん)、はい

T: わかりました、で、ま私はすぐに中々、かとは思いますが、もっと簡単にすぐにできるようなこととかもありますかね一

L: <プレス>、もっと簡単に、そうですね一、はい、う一、もっと簡単に

T: まあでも(はい), まあいろ, 今色々ご意見を聞かせていただいたので(はい), えー, まあ追ってまた, 検討させていただくといことで(はい), よろしいでしょうか?

L: はい, お願いします

T: はい, ありがとうございます, はい, じゃああの一, [L]さん日本人の友だちが(はい), 町長室から出てくるところを見てました(はい), で, ちょっと話しかけてみて, [L]今, 町長室から出て, 何か話してたの?

L: あーそうだねー(なにになになに), あの一, ちょっと相談の窓口を作ってもらいたいなーと思って(あーそうなんだー), <笑>, 町長の方にお願ひしてきてたんだけど, はい

T: ふーん, なんて言ってた?

L: わー, 今はまあ, まだ難しいってということで, まあ

T: あ, そうなの

L: はい, 検討はしてみるってことだそうなんですけど

T: そうなんだ(はい), ふーん, なんか結構冷たい返事それ?

L: わ, (<笑>), ま, や, でも結構考えてくれてるみたいです

T: あ, そうなの

L: はい<笑>

T: わかった

L: はい

T: まあ, じゃあね

L: はい

T: はい, ということで, ちょっとロールプレイは終わりにさせていただいて(はい), はい, あの一, まあ, そういう窓口, どうですか?, 実際に必要だと思ひますか?, 行政としては, 設置するの

L: わー, そうですね, はい

T: あれば(確かに…), でも仕事減りますよね

L: まあ減りますけど(うん), はい, 結構それでトラブルが多いので(あー), はい(窓口…), こっちとしても何ともできないことも色々あるので, はい

T: はい, ありがとうございます